

FU プラグイン⁺ Plus

パノラマ拡張プラグイン ご利用手引書

第1版



Powered by kintone



キャップクラウド株式会社
クラウドインテグレーション事業部

リリース日	版情報	製品Ver.情報
2025/08/18	第1版	v1.0.0

1. プラグイン概要	… P4～7
2. プラグイン操作手順(データ登録)	… P8～11
3. プラグイン操作手順(データ編集)	
パノラマ編集モードについて	… P12～13
シーン追加	… P14
シーン編集	… P15
関連シーン追加	… P16
関連シーン編集	… P17
ホットスポット追加	… P18
ホットスポット編集	… P19
ポリゴン追加	… P20
ポリゴン編集	… P21
マップ登録、マップピン追加	… P22～23
マップピン編集	… P24
サムネイル作成	… P25
4. プラグイン設定方法	… P26～32
5. プラグイン設定運用環境反映	… P33
6. 使用上のご注意	… P34 ～ 36

アプリに保存しているパノラマ画像を、詳細画面上でパノラマ表示できるプラグインです。
パノラマ画像内のお好きな位置にテキスト情報やポリゴン(平面図形)を追加することもできます。

▼レコード詳細画面 画面イメージ

施設名称
ドットワーク富士吉田

画像上でマウスをドラッグすると、
360度の方向を自由に見ることができます。

関連シーンボタン
関連シーン表示エリア(P5参照)の
表示/非表示を切り替えます。

シーンマップ表示ボタン
シーンマップ (P5参照)の
表示/非表示を切り替えます。

パノラマ画像にホットスポットやポリゴンを追加して
付加情報を管理できます。(P6参照)

シーン表示ボタン
シーン表示エリア(P5参照)の表示/非表示を切り替えます。

シーン画像を拡大/縮小します。
※スクロールでも操作可能

表示中のシーン画像のリンクをコピーします。

シーン画像を全画面表示します。

▼レコード詳細画面 画面イメージ

シーンマップが登録されている場合は、マップ上のマップピンをクリックすると、表示中のシーン画像が切り替わります。

コンテンツ表示エリア

関連シーン表示エリア

関連シーン

- ワークスペース
- ワークスペース (夜)

表示中のシーン画像の関連シーンとして登録されているシーンを確認できます。サムネイルをクリックすると、表示中のシーン画像が切り替わります。

シーン表示エリア

ワークスペース 黒板ルーム ラボ エントランス

登録されているすべてのシーン画像を確認できます。サムネイルをクリックすると、表示中のシーン画像が切り替わります。関連シーンが登録されているシーン画像には、右上にアイコンが表示されます。

ホットスポット(詳細表示) ※ポリゴンも同様

▼レコード詳細画面 画面イメージ



ホットスポット

名称
フリーPC

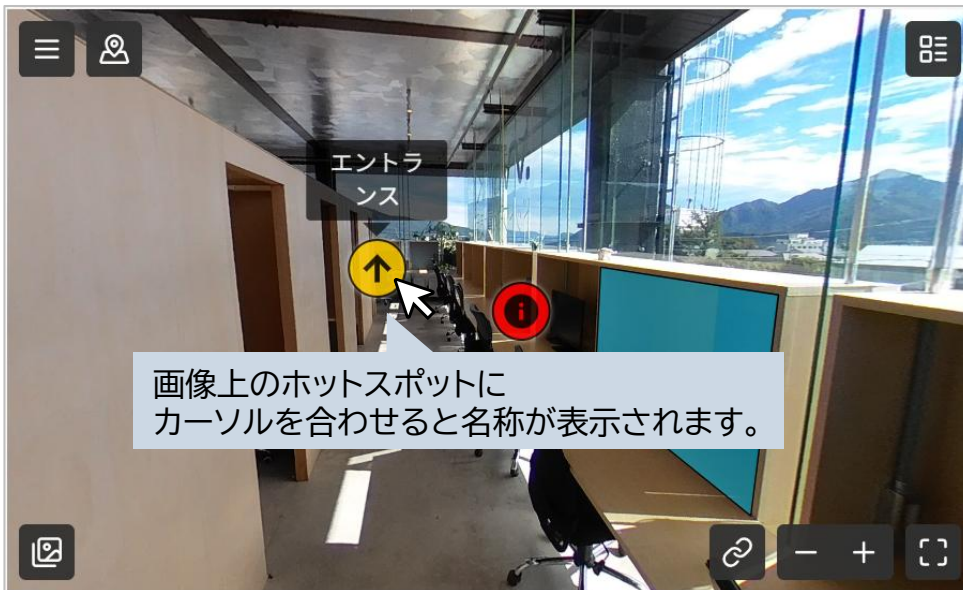
ファイル
IMG_1534.JPG

テキスト
使用には 申請が必要です。
備品 (キーボード、マウス)

アイコンをクリックすると画面上にポップアップ表示されます。

ホットスポット(シーン移動) ※ポリゴンも同様

▼レコード詳細画面 画面イメージ



アイコンをクリックすると移動先に指定したシーン画像に遷移します。

パノラマ拡張プラグインはkViewerとの連携にも対応しています。 ※トヨクモ株式会社様が提供するkViewerのご契約が別途必要です。kViewer上にパノラマ画像を表示・操作できるため、管理物件を外部に公開する、メンバー限定で公開する、といった用途でも利用できます。

▼リストビュー 画面イメージ

kViewer


パノラマ拡張プラグイン (新しいリスト)

施設管理番号	施設名称	サムネイル
詳細 > 0003	.work ANNEX	
詳細 > 0002	ドットワークPlus	


▼カードビュー 画面イメージ

kViewer


パノラマ拡張プラグイン (カードビュー)



施設名称
.work ANNEX



施設名称
ドットワークPlus



施設名称
ドットワーク富士吉田

kViewer

パノラマ拡張プラグイン (新しいリスト)

[パノラマ拡張プラグイン \(新しいリスト\)](#) > [詳細情報](#)

タイトル
ドットワーク 富士吉田



kViewer

パノラマ拡張プラグイン (カードビュー)

施設名称
ドットワーク 富士吉田



詳細画面上にパノラマビューアが表示されます。

プラグイン操作手順(データ登録)

〈STEP1〉パノラマ拡張プラグインを適用しているアプリのレコード追加ボタンをクリックして、レコード登録画面を開きます。

kintone標準のカテゴリ機能を利用するとパノラマデータを分類して表示できます。
【参考】kintoneヘルプ「カテゴリを設定する」
<https://jp.cybozu.help/k/ja/id/040490.html>

1 - 3 (3件中)

すべて	施設管理番号	施設名称	サムネイル	エリア	都道府県	管理担当者	利用開始日	
関東	0003	.work ANNEX		中部	山梨県	傘山 一	2015-08-01	
中部	0002	ドットワークPlus		中部	山梨県	雲田 太郎	2021-04-12	
山梨	0001	ドットワーク富士吉田						
静岡								
愛知								
近畿								
九州								

【参考】サムネイルについて
パノラマ画像のデータからサムネイル画像を作成できます。(P25参照)
サムネイルを一覧画面上に表示することで、該当するデータが直感的に把握できます。

〈STEP2〉任意のフィールドを入力し、保存ボタンをクリックします。
この時点では、ビューアは表示されません。

キャンセル **保存**

施設名称
ドットワーク富士吉田

備考

〈STEP3〉ビューアが表示されるため、レコード編集アイコンをクリックします。

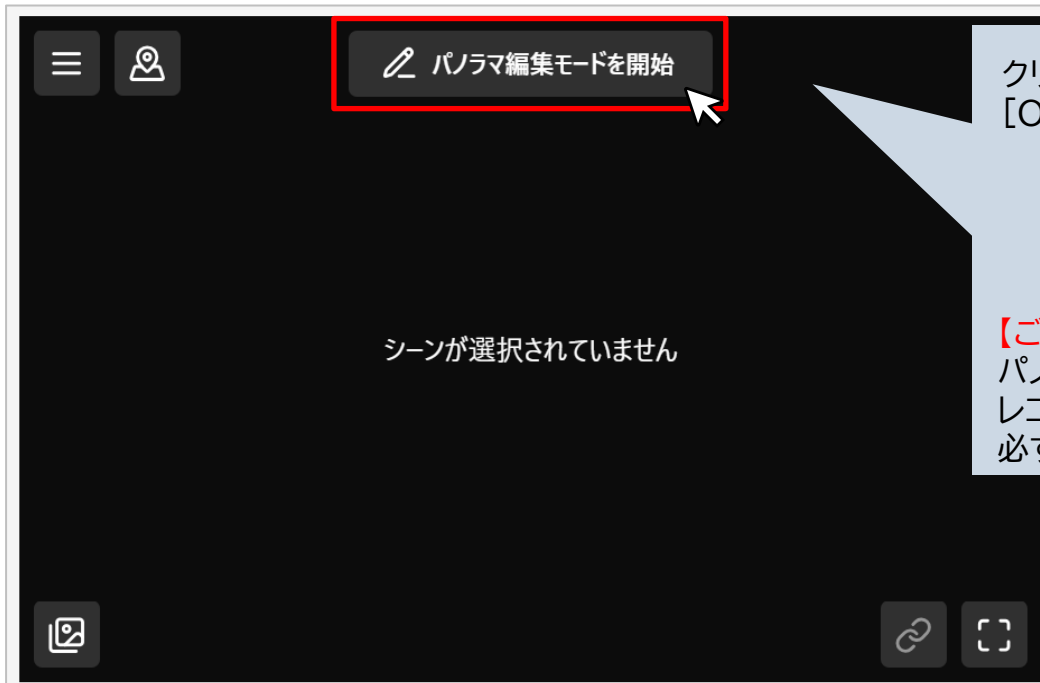
施設名称
ドットワーク富士吉田

シーンが選択されていません

備考

プラグイン操作手順(データ登録)

〈STEP4〉[パノラマ編集モードを開始]をクリックします。



クリック後は確認画面が表示されます。
[OK]をクリックして次に進みます。

cybozu.com の内容

パノラマ編集モード中はkintoneレコードの編集・保存はできなくなります。レコードに未保存の変更内容がある場合は、編集開始前に必ず保存してください。

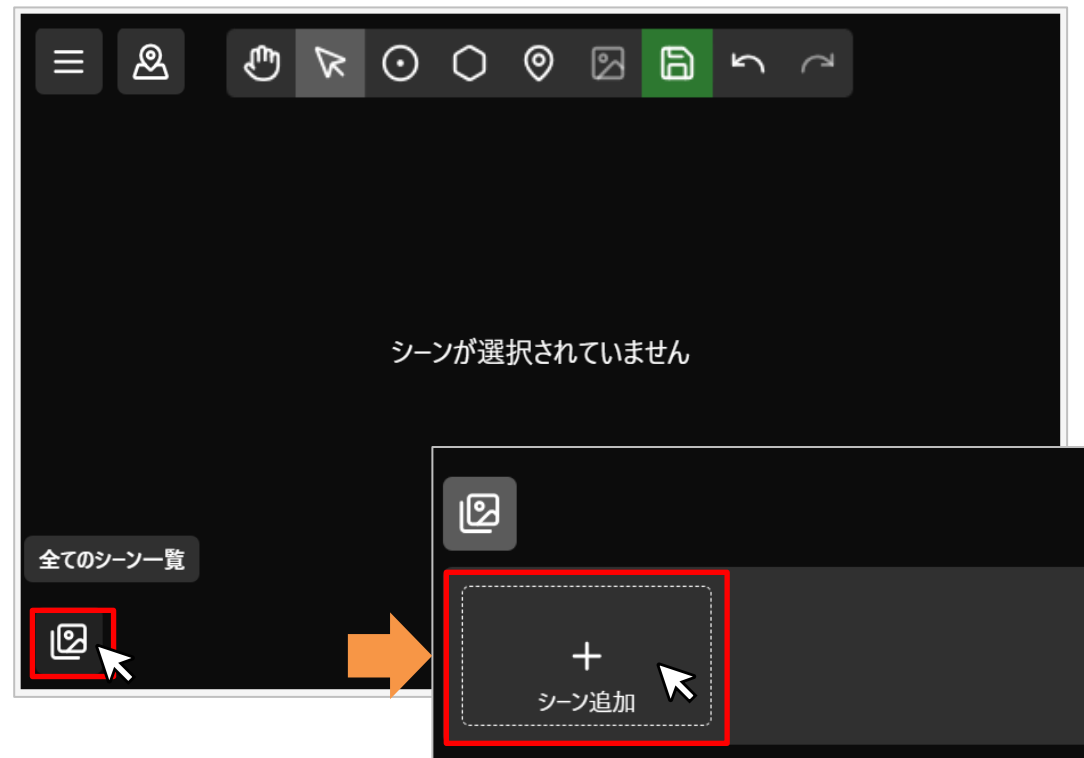
パノラマ編集モードを開始しますか？

OK

キャンセル

【ご注意】パノラマ編集モードについて
パノラマ編集モード中はkintoneレコードの編集、保存ができません。
レコードに未保存の変更内容がある場合は、パノラマ編集モードの開始前に必ずレコードを保存してください。

〈STEP5〉シーン表示ボタン→[シーン追加]の順にクリックします。



プラグイン操作手順(データ登録)

〈STEP6〉シーンとして登録するパノラマ画像をいずれかの方法で追加します。

シーンを編集

名称

初期シーン
初期シーンではありません

このシーンを初期シーンに設定

シーン画像
ファイルが存在しません

画像をアップロード

画像のURLを指定

パノラマ画像が追加されていません

画像をアップロード

画像のURLを指定

【ご注意】画像のURLを指定 について
ご利用のクラウドストレージ側で、CORS(Cross-Origin Resource Sharing)対策がされている必要があります。

〈STEP7〉編集パネルの各項目を入力します。

シーンを編集

名称
ワークスペース

初期シーン
初期シーンではありません

このシーンを初期シーンに設定

シーン画像
3.JPG

画像をアップロード

画像のURLを指定

北方向設定

編集パネル

【参考】編集パネル 設定項目

シーンを編集

名称
名称を入力します

初期シーン
初期シーンではありません
レコード詳細画面で
初めに表示する初期シーンに
設定する場合のみクリックします

このシーンを初期シーンに設定

シーン画像
ファイルが存在しません
追加済の画像が表示されます
再追加で変更できます

画像をアップロード

画像のURLを指定

北方向設定
水平角: 0.00°
画像の北方向を指定します
画像をマウス操作で動かして
北を向いた状態で
[現在の視点で設定]をクリックします

現在の視点で設定

初期値にリセット

初期視点設定
水平角: 0.00° 垂直角: 0.00° 視野角: 100°
画像の初期表示位置を指定します
画像をマウス操作で動かして
[現在の視点で設定]をクリックします

現在の視点で設定

初期値にリセット

削除
シーンを削除
シーンの削除時にクリックします

プラグイン操作手順(データ登録)

〈STEP8〉編集パネルの入力後、保存ボタンをクリックします。
保存ボタンのクリック後、ページが再読み込みされます。



【ご注意】設定情報ファイル(panotator.json)について
初回のデータ登録時、パノラマ編集モードを開いて保存ボタンをクリックしたタイミングで設定情報ファイル(panotator.json)が生成され、生成されたファイルはデータ保存フィールド(P28参照)に保存されます。

データ保存フィールドの設定情報ファイル(panotator.json)を削除すると、パノラマビューアが機能しない状態となります。
削除してしまった場合は、シーン画像の再アップロードなど再設定が必要となるためご注意ください。

添付ファイル

panotator.json (257 bytes)

プラグイン操作手順(データ編集) パノラマ編集モードについて

〈STEP1〉[パノラマ編集モードを開始]をクリックして編集モードを開始します。

キャンセル
保存
レコード編集画面

クリック後は確認画面が表示されます。
[OK]をクリックして次に進みます。

cybozu.com の内容

パノラマ編集モード中はkintoneレコードの編集・保存はできなくなります。レコードに未保存の変更内容がある場合は、編集開始前に必ず保存してください。

パノラマ編集モードを開始しますか？

OK
キャンセル

【ご注意】パノラマ編集モードについて
パノラマ編集モード中はkintoneレコードの編集、保存ができません。
レコードに未保存の変更内容がある場合は、パノラマ編集モードの開始前に必ずレコードを保存してください。

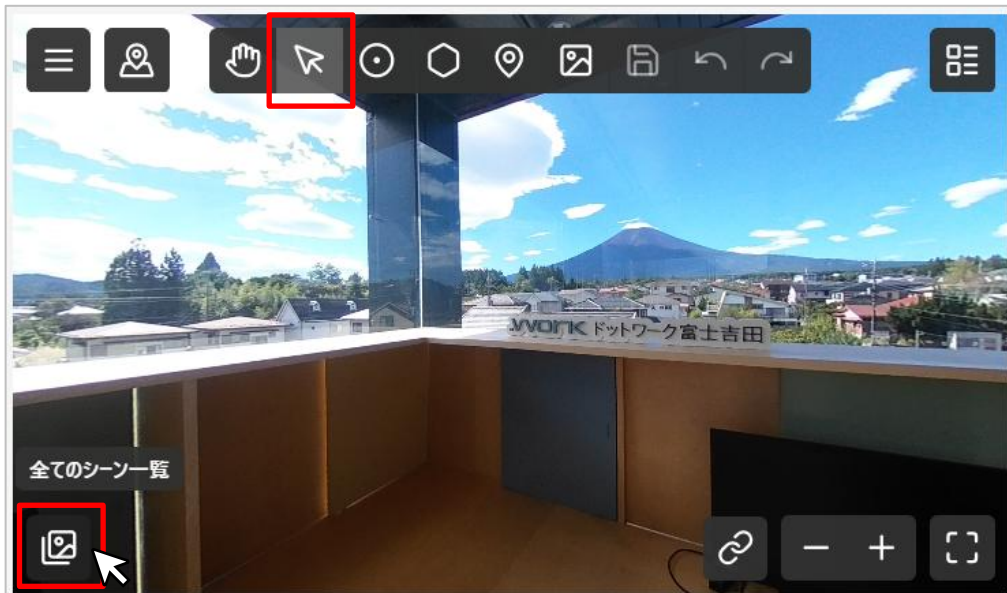
プラグイン操作手順(データ編集) パノラマ編集モードについて

〈STEP2〉各ボタンからパノラマデータを編集します。

各ボタンの機能について

<p>ナビゲーションツール・閲覧 シーン、ホットスポット、ポリゴン の閲覧モードに切り替える</p>	<p>ホットスポットの追加 →P18へ</p>	<p>マップピンの追加 →P22へ</p>	<p>変更の保存 コンテンツの編集内容を保存</p>
<p>選択ツール・編集 シーン、ホットスポット、ポリゴン の編集モードに切り替える</p>	<p>ポリゴンの追加 → P20へ</p>	<p>シーンのサムネイル → P25へ</p>	<p>元に戻す 操作を元に戻す</p>
			<p>やり直し 取り消した操作を やり直す</p>

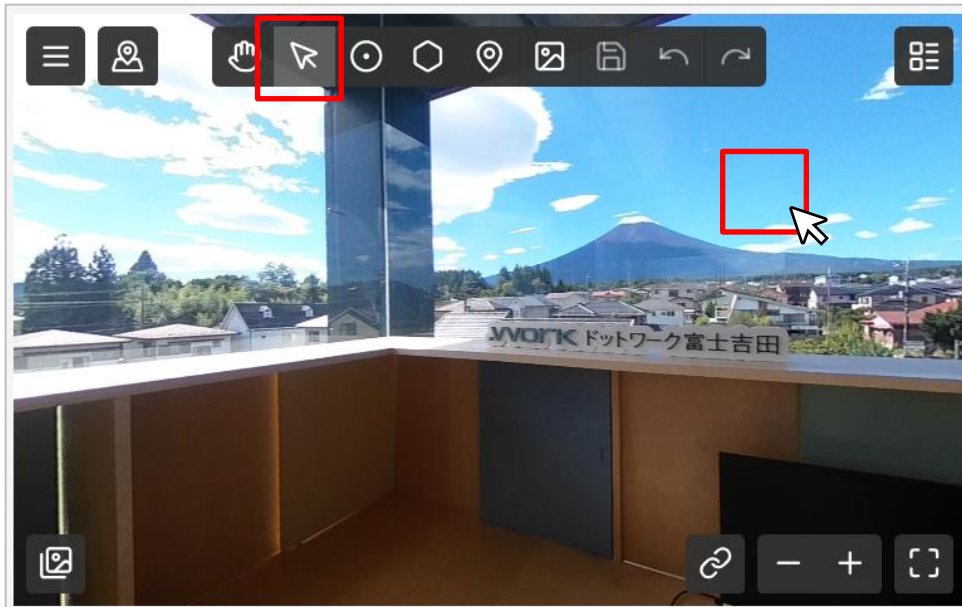
〈STEP1〉編集モードの状態、シーン表示ボタンをクリックします。



〈STEP2〉シーン表示エリアの[シーン追加]をクリックします。
以降の手順はプラグイン操作手順(データ登録) 〈STEP6〉～ 〈STEP9〉と同様です。(P10参照)



〈STEP1〉編集モードの状態、対象のシーン画像(ホットスポットやポリゴンが無い部分)をクリックします。



〈STEP2〉編集パネルが表示されるため、各項目を更新して保存ボタンをクリックします。



〈STEP1〉関連シーンボタンをクリックします。



【参考】関連シーンについて
シーン画像に対して、関連性の高いシーン画像を複数登録できます。
登録済の関連シーンは、右上の関連シーンボタンから確認できます。(P4参照)
利用例: 同じ位置で、異なる時間帯で撮影した画像を関連シーンとして登録する

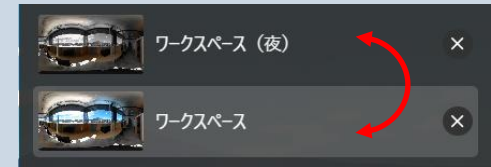
〈STEP2〉関連シーン表示エリアの[シーン追加]をクリックします。
以降の手順はプラグイン操作手順(データ登録) 〈STEP6〉～ 〈STEP9〉と同様です。(P10参照)



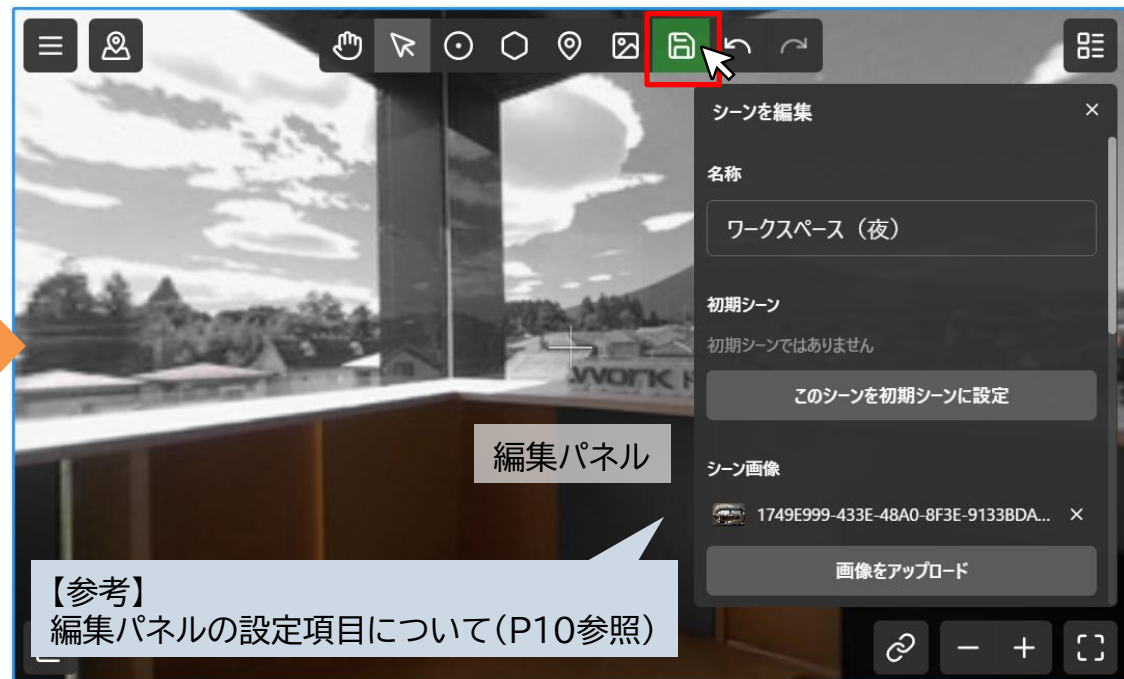
〈STEP1〉関連シーンボタン→編集したい関連シーンの順にクリックします。



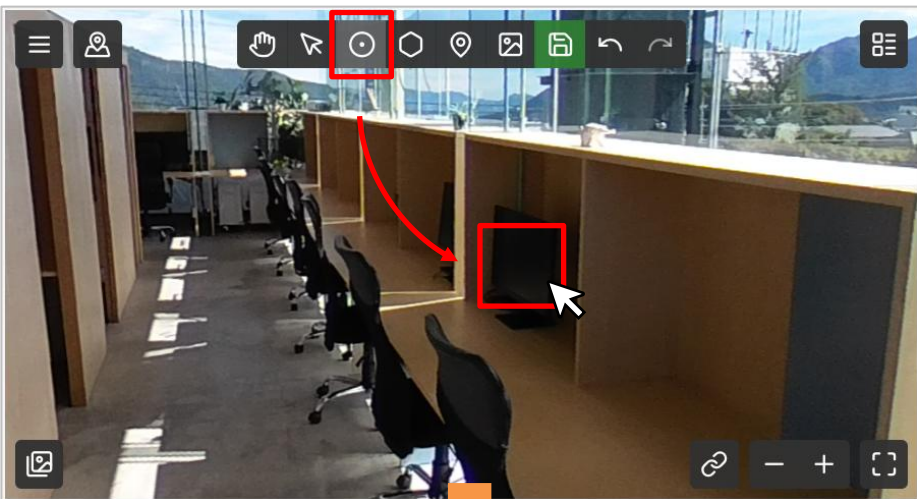
【参考】関連シーン表示エリアの表示順について
一番上に配置されているシーン画像がシーン表示エリアに表示されます。
2つ目以下に配置されているシーン画像はシーン表示エリアに表示されません。
表示順を入れ替える場合は、選択中のシーン画像をドラッグ&ドロップで上下に移動させてください。



〈STEP2〉編集パネルが表示されるため、各項目を更新して保存ボタンをクリックします。



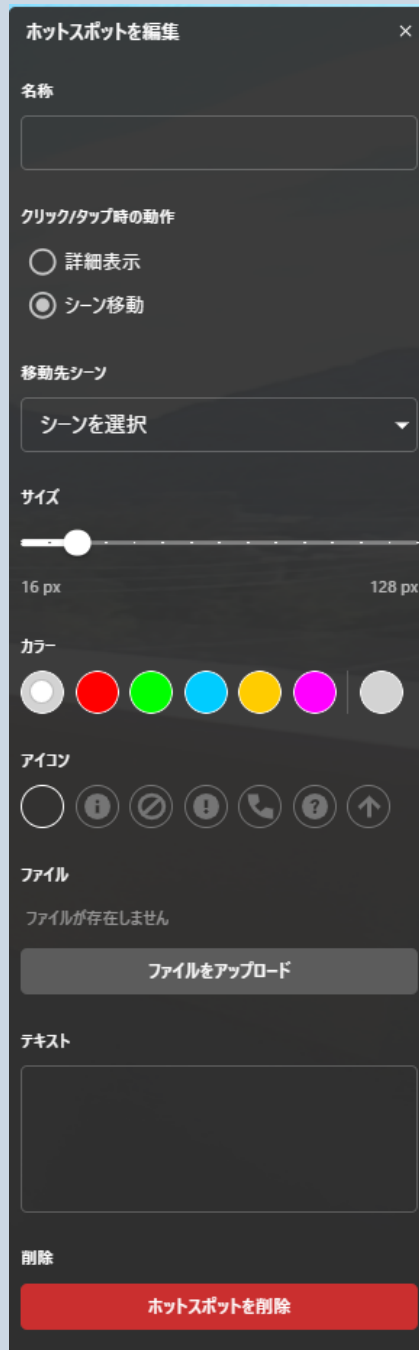
〈STEP1〉ホットスポットの追加ボタンをクリックし、ホットスポットを作成したい位置をクリックします。



〈STEP2〉編集パネルが表示されるため、各項目を登録して保存ボタンをクリックします。



【参考】編集パネル 設定項目 ※ホットスポット・ポリゴン共通



名称を入力します

クリック時の動作を選択します(P6参照)
 詳細表示:登録済のテキストや画像情報を確認
 シーン移動:指定した別のシーン画像に遷移

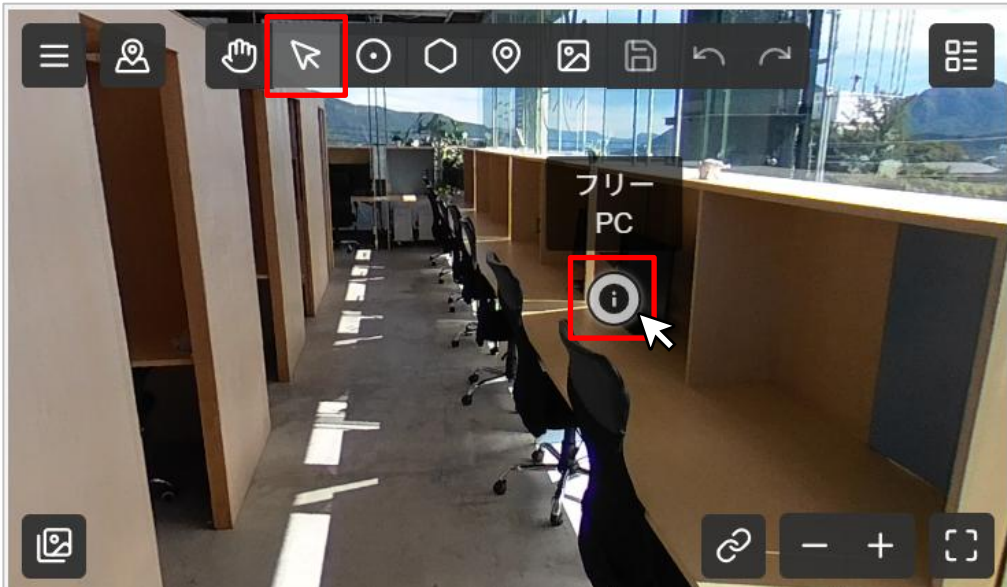
※[シーン移動]の場合のみ
 移動先のシーンをプルダウンから選択します

デザイン(表示サイズ、カラー、アイコン)を選択します

ファイル、テキストを任意で追加します

ホットスポットの削除時にクリックします

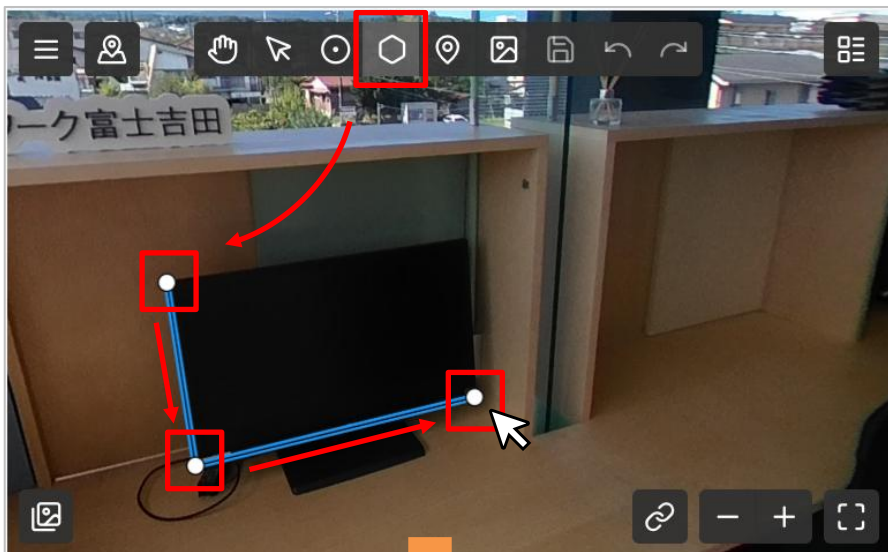
〈STEP1〉編集モードの状態、登録済のホットスポットをクリックします。



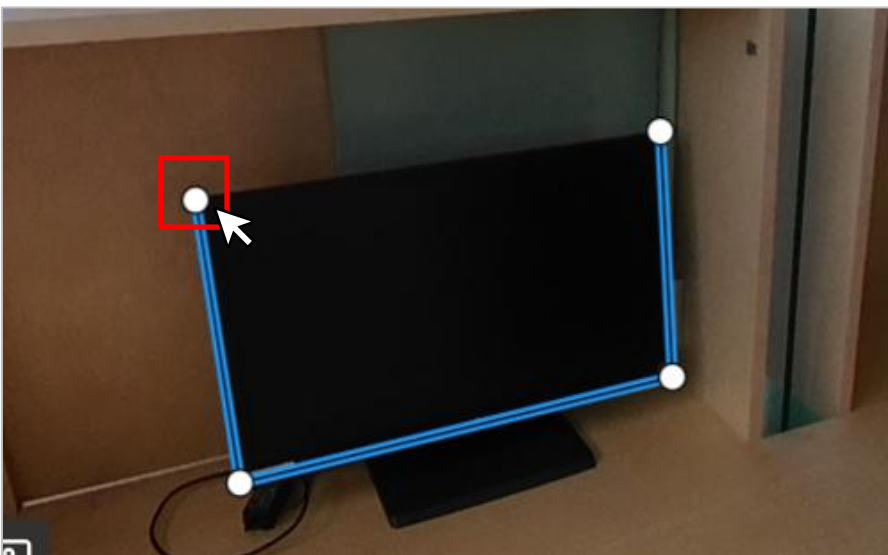
〈STEP2〉編集パネルが表示されるため、各項目を更新して保存ボタンをクリックします。ホットスポットの位置を変更したい場合は、ドラッグ&ドロップでアイコンを移動します。



〈STEP1〉ポリゴンの追加ボタンをクリックし、作成するポリゴンの頂点とする位置を順にクリックします。



〈STEP2〉すべての頂点のクリック後、初めに作成した頂点をもう一度クリックします。



〈STEP3〉指定した頂点でポリゴンが作成されるため、マウス操作で位置を調整します。ポリゴン上の頂点のクリックで新たな頂点を追加し、ドラッグ操作で頂点を移動できます。頂点を削除する場合は、編集パネル内の[選択中の頂点を削除]をクリックします。

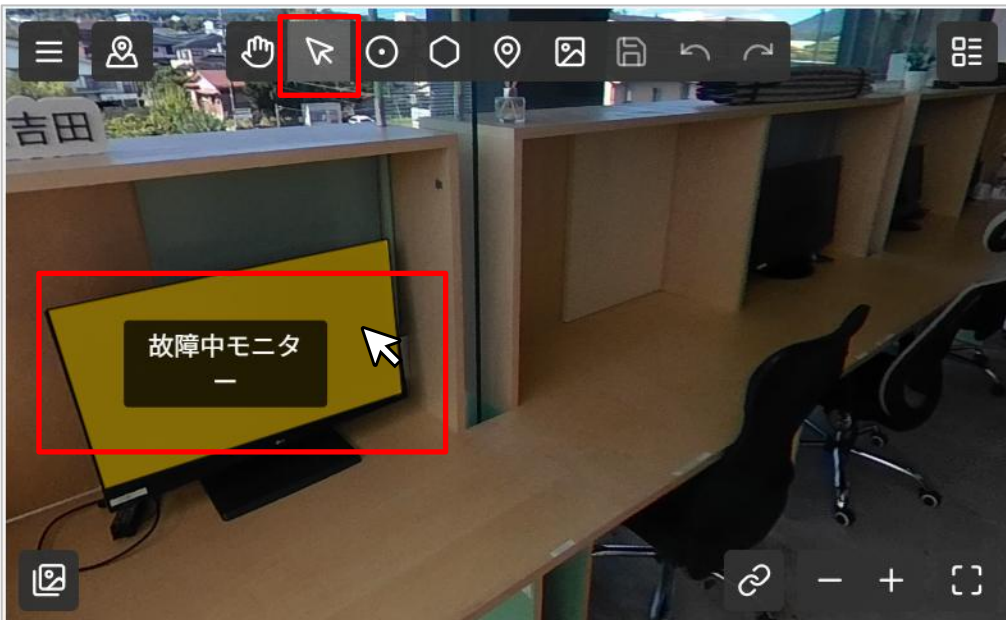


〈STEP4〉編集パネルの各項目を登録し、保存ボタンをクリックします。



【参考】
編集パネルの設定項目について(P18参照)

〈STEP1〉編集モードの状態、登録済のポリゴンをクリックします。

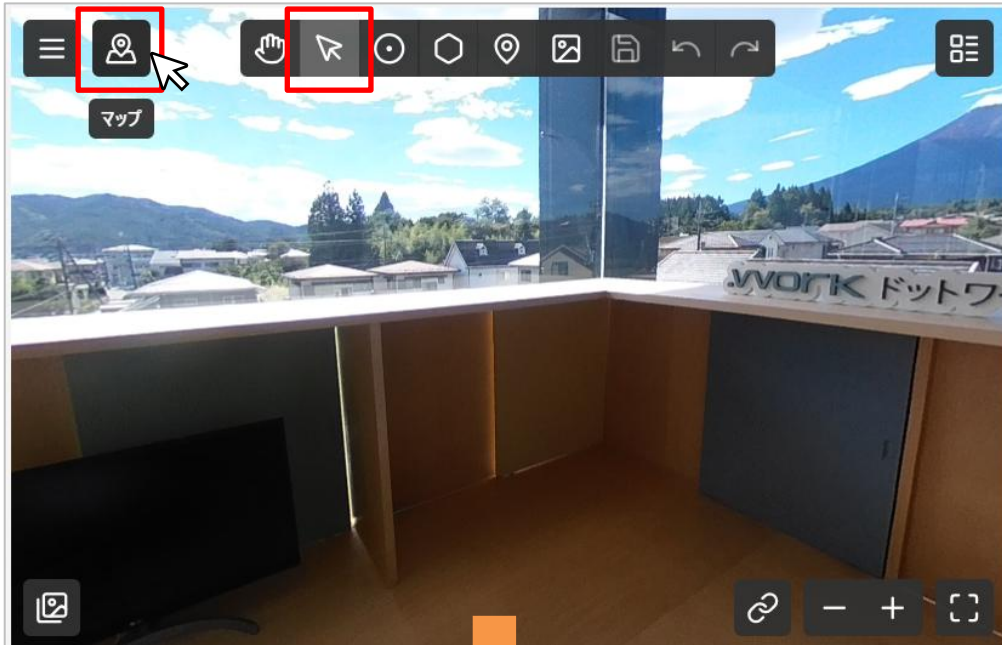


〈STEP2〉編集パネルが表示されるため、各項目を更新して保存ボタンをクリックします。

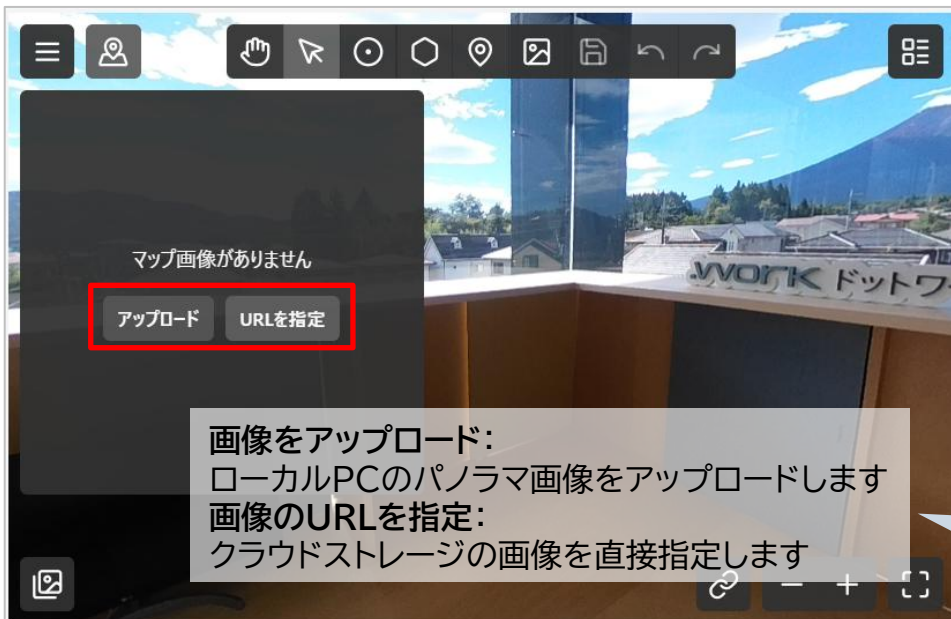


【参考】
編集パネルの設定項目について(P18参照)
ポリゴンの頂点の変更操作について(P20参照)

〈STEP1〉編集モードの状態、シーンマップ表示ボタンをクリックします。



〈STEP2〉マップとして登録する画像をいずれかの方法で追加します。

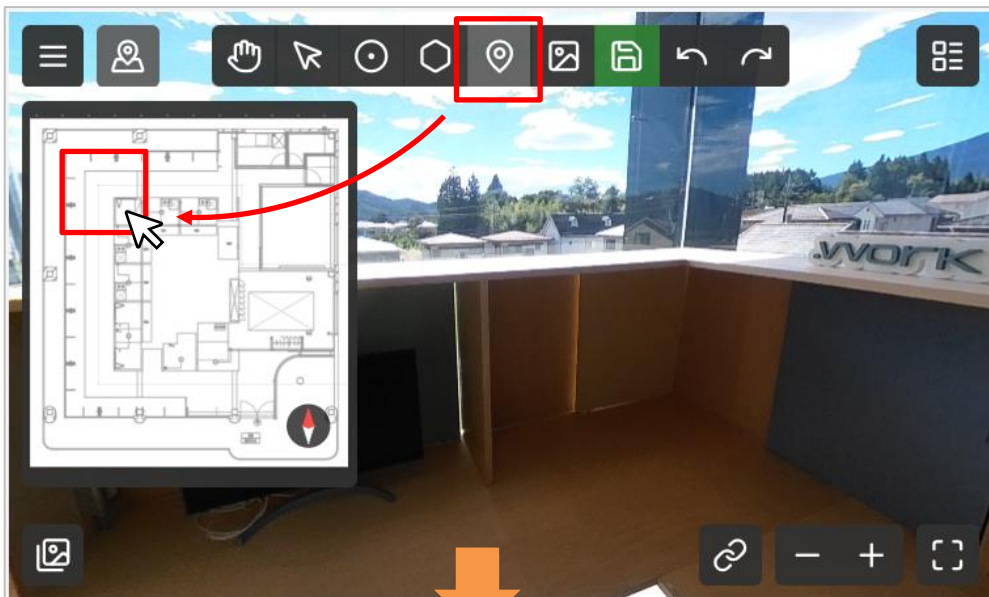


〈STEP3〉編集パネルが表示されるため、各項目を登録します。



【ご注意】 画像のURLを指定 について
ご利用のクラウドストレージ側で、CORS(Cross-Origin Resource Sharing)対策がされている必要があります。

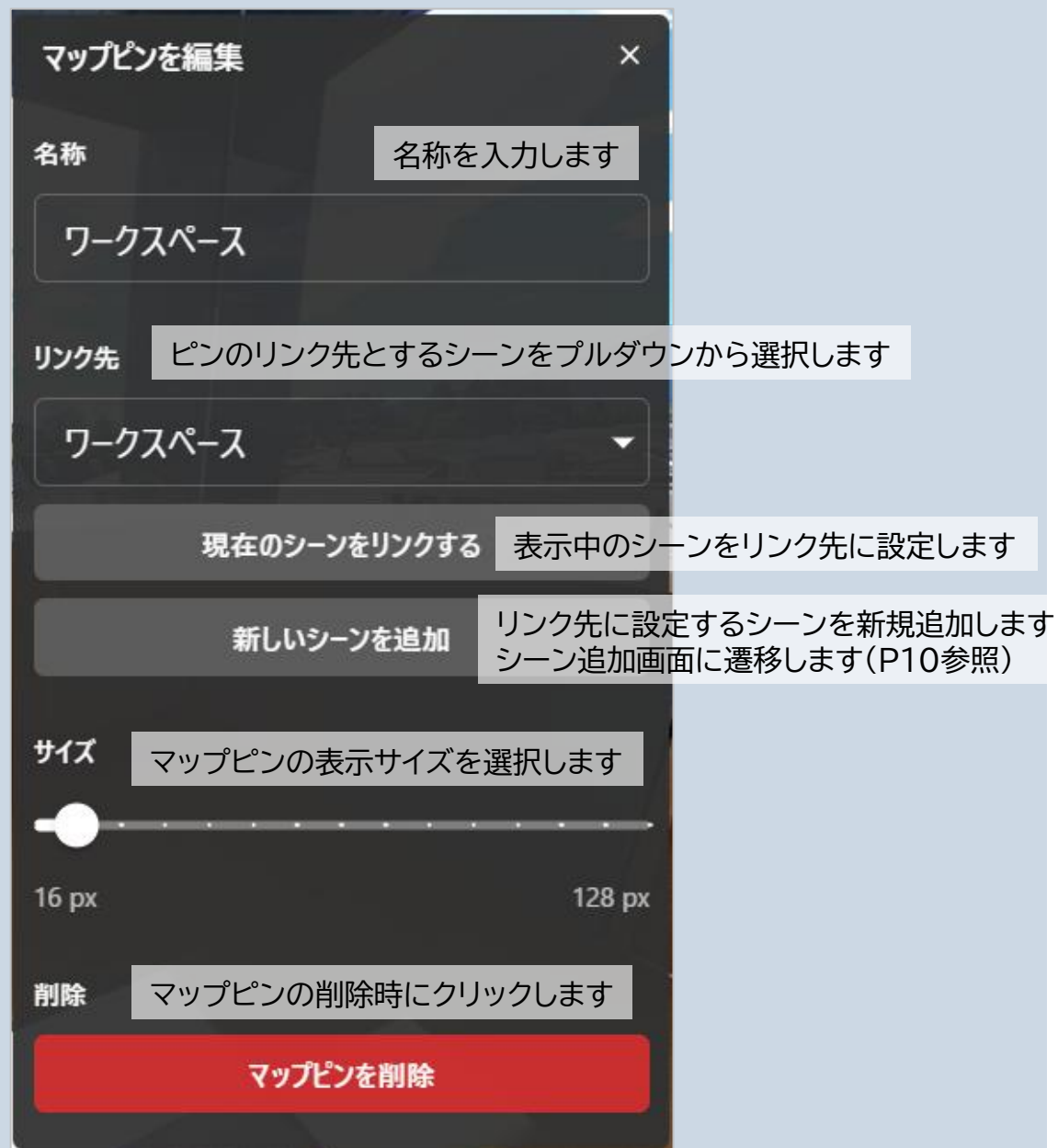
〈STEP4〉マップの編集パネルの設定後にマップピンの追加ボタンをクリックし、マップ上のピンを追加したい位置をクリックします。



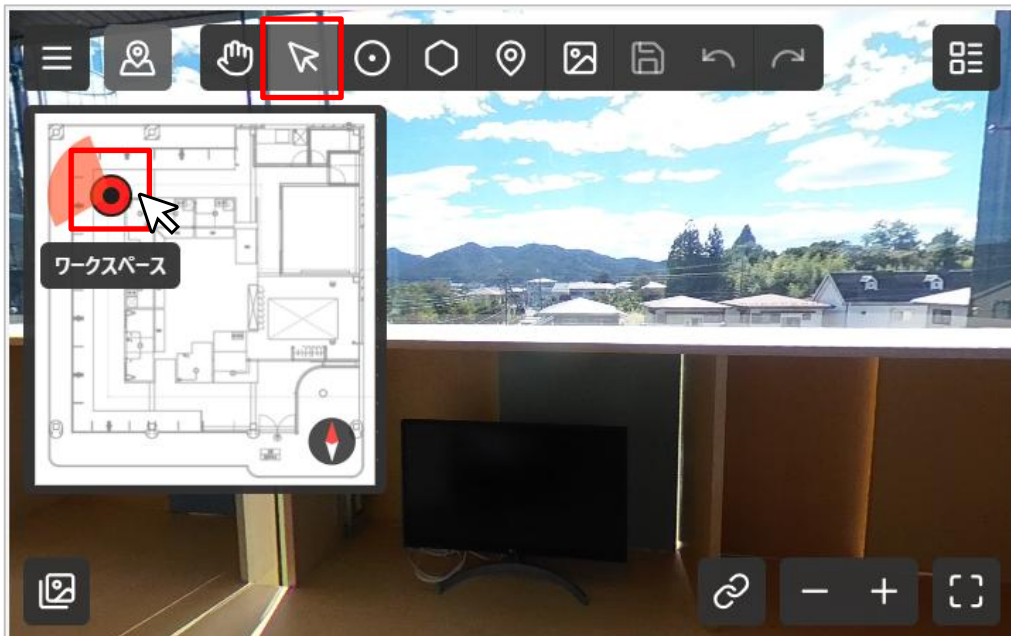
〈STEP5〉編集パネルが表示されるため、各項目を登録して保存ボタンをクリックします。



【参考】編集パネル 設定項目



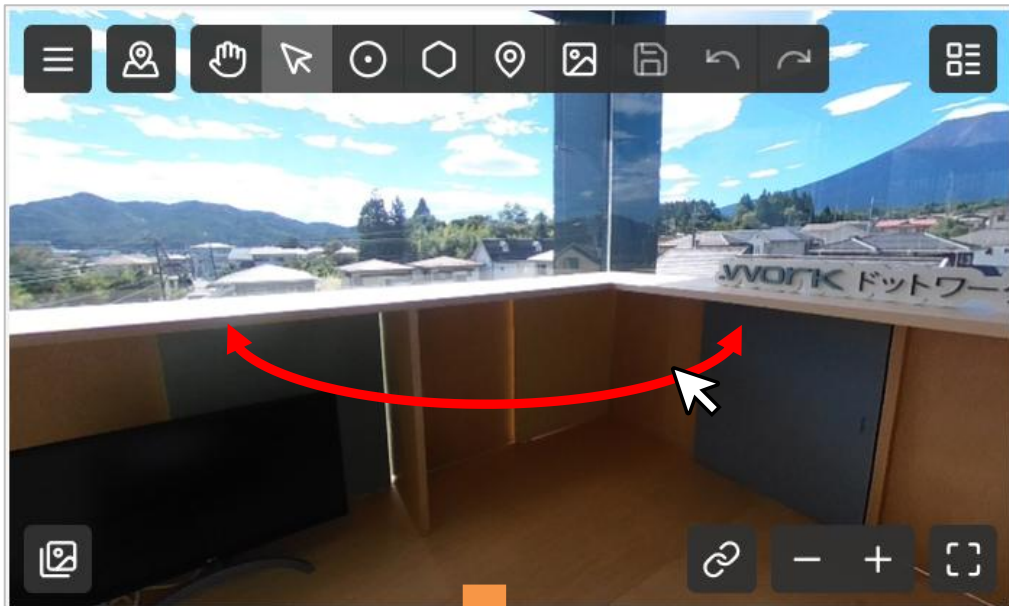
〈STEP1〉編集モードの状態、登録済のマップピンをクリックします。



〈STEP2〉編集パネルが表示されるため、各項目を更新して保存ボタンをクリックします。



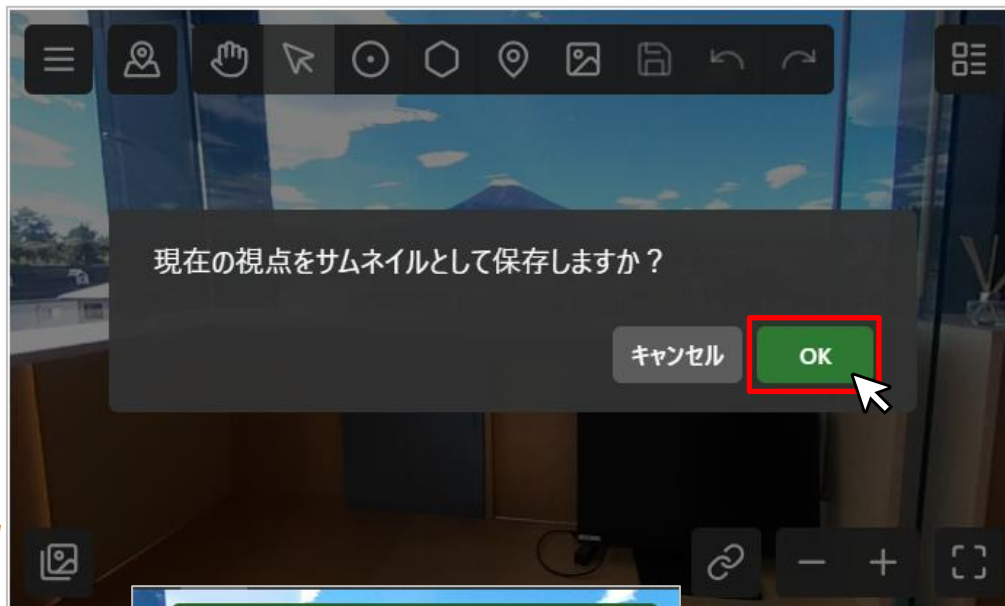
〈STEP1〉サムネイルとして利用する位置の視点にパノラマ画像を動かします。



〈STEP2〉シーンのサムネイルボタンをクリックします。



〈STEP3〉[OK]をクリックします。



サムネイル画像が作成され、
予め指定した添付ファイルフィールド(P28参照)に画像を保存します。

・パノラマ画像を保存する添付ファイルフィールド、パノラマ画像のビューアを表示するスペースフィールドを設定

プラグインインストール後の設定方法を記載しております。
プラグインのインストール方法はご不明な場合には、下記をご参照ください。
https://jp.cybozu.help/k/ja/id/0408.html#add_plugin_plugin_10

<STEP1>アプリの設定画面のフォームタブで
添付ファイルフィールド(2つ)とスペースフィールドを追加します。

フォームを保存

ラベル

リッチエディター

数値

ラジオボタン

複数選択

日付

日時

リンク

組織選択

関連レコード一覧

スペース

グループ

文字列 (1行)

文字列 (複数行)

計算

チェックボックス

ドロップダウン

時刻

添付ファイル

ユーザー選択

グループ選択

ルックアップ

罫線

テーブル

タイトル

スペース

添付ファイル

サムネイル

参照 (最大1 GB)

参照 (最大1 GB)

各種データ(P28参照)、サムネイル画像の保存に利用する添付ファイルフィールド(計2つ)を配置します。

パノラマ画像のビューアを表示したい位置にスペースフィールドを配置します。

<STEP2>追加したスペースの要素IDを設定します。

設定

複製

削除

右上の「マーク」
→「設定」をクリックします。

スペースの設定

ヘルプ

要素ID

viewer

要素IDを入力し
「保存」ボタンをクリックします。

キャンセル

保存

【参考】kintoneヘルプ「スペースフィールドの設定項目」
https://jp.cybozu.help/k/ja/id/040515.html#form_parts_blank_space_20

<STEP3>一度アプリを更新します。

変更を中止

アプリを更新

・アプリにプラグインを追加

<STEP4>アプリの一覧画面からプラグイン設定画面を開きます。

<STEP5>「追加する」をクリックします。

プラグイン [?ヘルプ](#)

プラグインの追加や設定を行うことができます。
[追加する]ボタンをクリックして、利用可能なプラグインから使用するプラグインを選択します。
利用可能なプラグインの登録は、[kintoneシステム管理](#)から行います（kintoneのシステム管理権限が必要です）。

拡張機能について知る
拡張機能で、さらに広がるキントーンでできること
拡張機能とは [プラグイン・関連サービス](#)を探す

+ 追加する

状態 ?	プラグイン名	設定	説明
プラグインは追加されていません。			

<STEP6>「パノラマ拡張プラグイン」にチェックを入れ、画面右下の「追加」をクリックします。

<STEP7>設定「⚙️」マークをクリックします。

状態 ?	プラグイン名	設定	説明
有効 無効にする	パノラマ拡張プラグイン		360° 画像にアノテーションを簡単に二ヶーションを強化します。

<STEP8>プラグイン設定画面が開きます。

プラグインの設定

パノラマ拡張プラグイン

360°
バージョン : 1.0.0

ライセンス認証

ライセンスキーを入力

ライセンス認証が完了すると、設定画面が有効になります。

- ・ライセンスキーの設定
- ・データ保存フィールド、ビューア埋め込みフィールドの設定

<STEP9>kintone連携設定をします。

ライセンス認証 **ライセンスキーを入力します。**
※ライセンスキーは別途ご案内します

DLUB-3873-cK7z

有効なライセンスキー (使用期間: 2025-01-08 ~ 9999-12-31)

kintone連携設定

データ保存フィールド(添付ファイル)

添付ファイル

P26<STEP1>で作成したデータ用の添付ファイルフィールドを選択します。

サムネイル保存フィールド(添付ファイル)

サムネイル

P26<STEP1>で作成したサムネイル画像用の添付ファイルフィールドを選択します。

ビューア埋め込みフィールド(スペース)

viewer

フィールドを選択

viewer

P26<STEP1>で作成したスペースフィールドを選択します。

横幅:

高さ:

【ご注意】データ保存フィールドについて

パノラマ画像データ(シーンの画像)の他に、以下のファイルが保存されます。

- ・シーン、ホットスポット、ポリゴン、マップなどの設定情報(panotator.json)
- ・アップロードしたマップや写真の画像ファイル、画像以外のファイル

※シーン、マップの画像のみ、オリジナル画質と圧縮画質の2種類が保存されます。

オリジナル画質のデータ:シーン再生時に使用

圧縮画質のデータ:シーン一覧などのサムネイル表示に使用

・ビューアサイズの設定

<STEP9>続き kintone連携設定をします。

ビューアサイズ(PC版)

横幅:

1400px

高さ:

600px

ビューアサイズ(モバイル版)

横幅:

100%

高さ:

400px

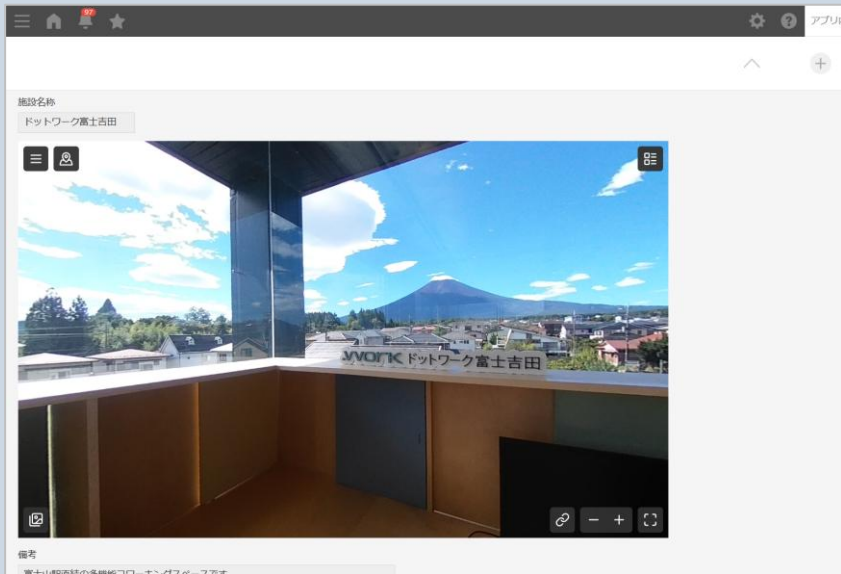
【ご注意】ビューアサイズの単位について
“px”や”%”などを利用できますが、
単位を記入せずに数値のみ入力した場合は”px”として処理されます。

パノラマ画像のビューアの表示サイズ(PC版)を入力します。

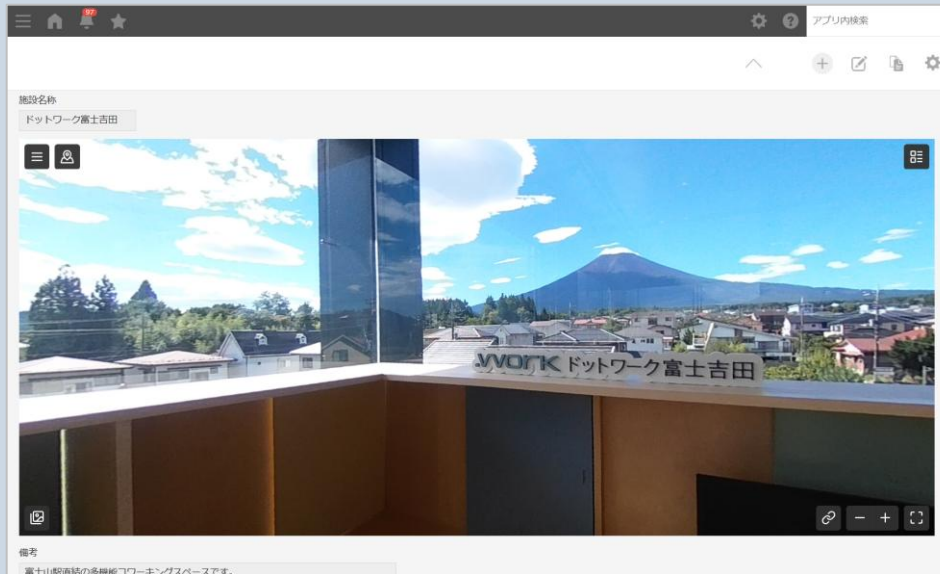
パノラマ画像のビューアの表示サイズ(モバイル版)を入力します。

【参考】ビューアサイズ(PC版)について

▼横幅:1000px 高さ:600px



▼横幅:1400px 高さ:600px



・kViewer連携設定(任意)

<STEP10>kViewer連携設定をします。

kViewerと連携して利用する場合のみ設定をします。kViewerを利用しない場合は空欄のままP33に進んでください。

kViewer連携設定

ビューア埋め込みフィールド(静的フィールド, スペース)

viewer

kViewerでパノラマ画像のビューアを表示する
スペース(ラベル)のフィールドコードを入力します。

ビューアサイズ

横幅:

1000px

高さ:

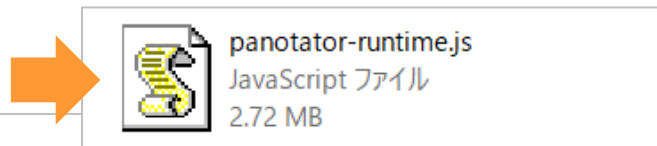
600px

パノラマ画像のビューアの表示サイズを入力します。

連携用JavaScriptファイルの生成とkViewerへの設置

JavaScriptファイルをダウンロード

フィールドコード、ビューアサイズの設定後にクリックします。
連携用JavaScriptファイルがダウンロードされます。



【参考】フィールドコードについて
▼kViewer設定画面

フィールドの設定

一般設定

フィールドコード

viewer

フィールドサイズ

幅

1000

ラベル

削除

テキスト

B I U A [font color icon]
T 本文 16 [font size icon] [bullet list icon] [numbered list icon]
[align left icon] [align center icon] [align right icon] [clear icon]

入力してください

フィールドコード

viewer

キャンセル

保存

【ご注意】ビューアサイズの単位について
“px”や”%”などを利用できますが、
単位を記入せずに数値のみ入力した場合は”px”として処理されます。

・kViewer連携設定(任意)

<STEP11>kViewerでビューを作成します。作成方法についてはkViewerの操作ガイドをご参照ください。

【参考】[kintone 連携サービス操作ガイド「ビューの種類について」](#)

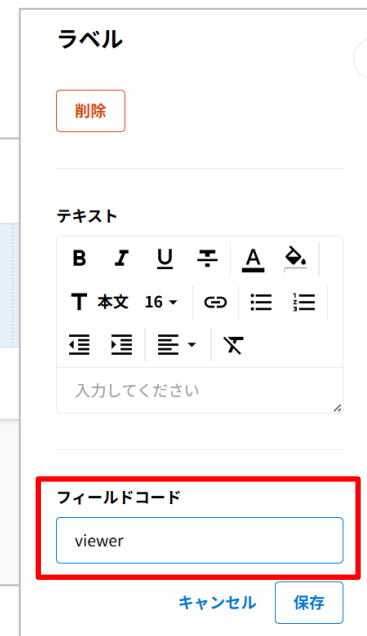
<STEP12>作成したビューのレコード詳細の設定を行います。



左側のメニューの[レコード詳細]をクリックします。



パノラマビューアを表示するラベル(スペース)を配置します。



ラベル(スペース)のフィールドコードはP30<STEP10>で設定したフィールドコードの値と一致させます。

【ご注意】新バージョンのリストビューについて

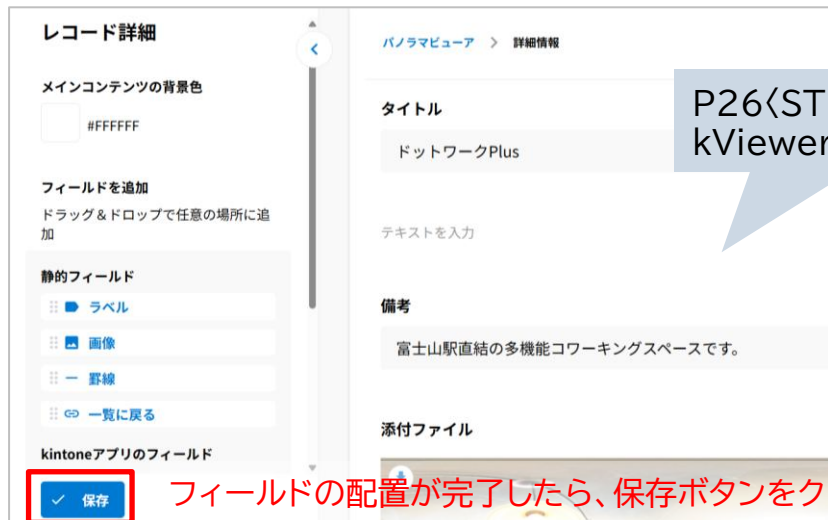
- ・リストビューには「スペース」が無いため、「ラベル」を指定してください。
- ・※その他のビューでは「スペース」をご利用ください。
- ・レコード詳細画面においてフィールドの設定で「非表示」を選択することはできません。「添付ファイル」の非表示設定は不可となります。



データを保存する「添付ファイル」を配置します。

・kViewer連携設定(任意)

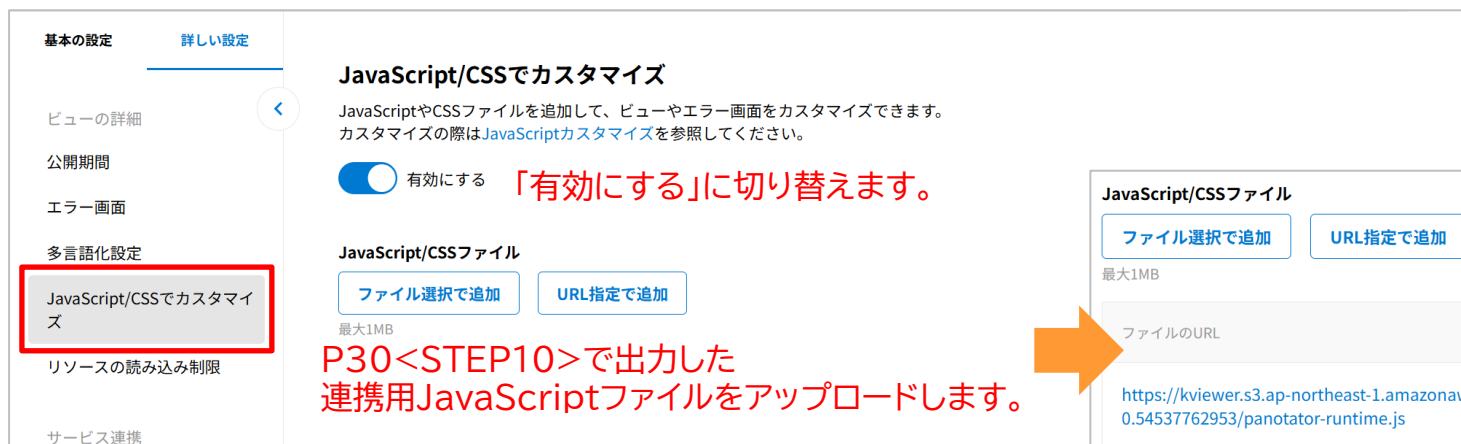
<STEP12>続き 作成したビューのレコード詳細の設定を行います。



P26<STEP1>で配置したスペース(ラベル)、データ用の添付ファイルフィールドのみでkViewer連携は可能ですが、タイトル、サムネイルなどその他のフィールドも任意で追加してください。

フィールドの配置が完了したら、保存ボタンをクリックします。

<STEP13>詳しい設定を行います。



「有効にする」に切り替えます。

P30<STEP10>で出力した連携用JavaScriptファイルをアップロードします。

JavaScript/CSSファイル

ファイル選択で追加 URL指定で追加

最大1MB

ファイルのURL	ファイル形式 ↓	追加日時	
https://kviewer.s3.ap-northeast-1.amazonaws.com/upload/6865ecec3c4f60.54537762953/panotator-runtime.js	JavaScript	2025-07-03 11:37	削除

<STEP14>ビューの公開時は右上の更新ボタンをクリックして、ビューを更新します。

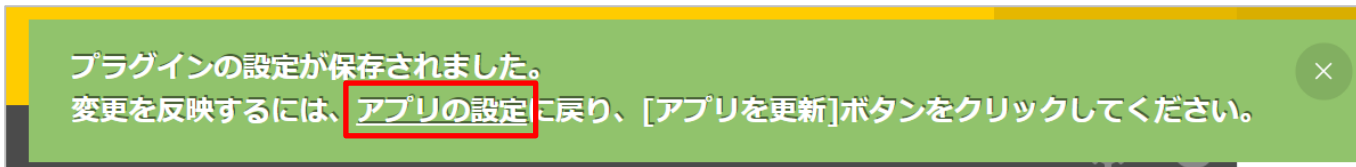


プラグイン設定は設定画面で設定内容を保存した後、アプリ設定画面で「アプリを更新」を押す事で運用環境に設定内容が反映します。

<STEP1>プラグイン設定画面で「保存」をクリックします。



<STEP2>表示されたダイアログの「アプリの設定」をクリックします。



<STEP3>「アプリを更新」をクリックします。



使用上の注意

・本プラグインの使用に際しては、以下のような制限事項があります。あらかじめ、これらの点に注意してください。

利用できるkintone のフィールドは以下になります。

フィールド名	データ保存 フィールド※1	サムネイル保存 フィールド	ビューア埋め込み フィールド
レコード番号	×	×	×
作成者	×	×	×
作成日時	×	×	×
更新者	×	×	×
更新日時	×	×	×
文字列(1行)	×	×	×
数値	×	×	×
計算	×	×	×
文字列(複数行)	×	×	×
リッチエディター	×	×	×
チェックボックス	×	×	×
ラジオボタン	×	×	×
ドロップダウン	×	×	×
複数選択	×	×	×
添付ファイル	○	○	×
リンク	×	×	×
ルックアップ	×	×	×

フィールド名	データ保存 フィールド	サムネイル保存 フィールド	ビューア埋め込み フィールド
日付	×	×	×
時刻	×	×	×
日時	×	×	×
ユーザー選択	×	×	×
組織選択	×	×	×
グループ選択	×	×	×
カテゴリ	×	×	×
ステータス	×	×	×
作業者	×	×	×
テーブル	×	×	×
グループ	×	×	×
スペース	×	×	○

※1 パノラマ画像データ(シーンの画像)の他に、以下のファイルが保存されます。
 ・シーン、ホットスポット、ポリゴン、マップなどの設定情報(panotator.json)
 ・アップロードしたマップや写真の画像ファイル、画像以外のファイル

使用上の注意

・本プラグインの使用に際しては、以下のような制限事項があります。あらかじめ、これらの点に注意してください。

■使用環境の制限

環境	対応	制限事項
モバイル	○	
ゲストスペース	○	
ゲストユーザー	△	プラグイン設定画面は利用不可
IPアドレス制限環境	○	
セキュアアクセスオプション	○	

■パノラマ編集モードに関する注意事項

・パノラマ編集モード中はkintoneレコードの編集、保存ができません。
レコードに未保存の変更内容がある場合は、パノラマ編集モードの開始前に必ずレコードを保存してください。
パノラマ編集モードでデータを編集後に設定の保存ボタンをクリックすると、一度レコードが再読み込みされます。

■各データの保存先について

・シーン、ホットスポット、ポリゴン、マップなどの設定情報は panotator.json に保存され、パノラマ画像と同じデータ保存フィールドに登録されます。

・**データ保存フィールドの設定情報ファイル(panotator.json)を削除すると、パノラマビューアが機能しない状態となります。**
削除してしまった場合は、シーン画像の再アップロードなど再設定が必要となるためご注意ください。

・アップロードしたマップ等の画像ファイル・画像以外のファイルは、パノラマ画像と同じデータ保存フィールドに登録されます。

※シーン、マップの画像のみ、オリジナル画質と圧縮画質の2種類が保存されます。

オリジナル画質のデータ:シーン再生時に使用
圧縮画質のデータ:シーン一覧などのサムネイル表示に使用

・アップロードしたシーンやマップの画像ファイル・画像以外のファイルをパノラマ編集モードで削除した場合も、データ保存フィールドに保存された元データは削除されず、そのまま残ります。必要に応じてレコード編集画面で削除してください。

・本プラグインの使用に際しては、以下のような制限事項があります。あらかじめ、これらの点に注意してください。

■画像登録方法「画像のURL指定」に関する注意事項

- ・本機能の利用時は、ご利用のクラウドストレージ側でCORS(Cross-Origin Resource Sharing)対策がされている必要があります。

■ビューアサイズの単位について

- ・“px”や”%”などを利用できますが、単位を記入せずに数値のみ入力した場合は”px”として処理されます。

■kViewer連携に関する注意事項

- ・kViewer連携には、トヨクモ株式会社様が提供するkViewerのご契約が別途必要です。
- ・新バージョンのリストビューには「スペース」が無いため、「ラベル」を指定してください。
※その他のビューでは「スペース」をご利用ください。
- ・新バージョンのリストビューでは、レコード詳細画面においてフィールドの設定で「非表示」を選択することはできません。
「添付ファイル」の非表示設定は不可となります。



<製品に関するお問合せはこちらまで>

キャップクラウド株式会社

〒160-0022 東京都新宿区新宿3-5-6 キュープラザ新宿三丁目

担当: Focus U(CI事業) サポート担当

メール: support@focus-u.jp 電話: 03-6824-1007

受付時間: 平日9:30~12:00/13:00~17:30(土日・祝日、当社指定休日を除く)